



プラグアンドプレイ ゲートウェイのハイアベイラビリティの設定

- [シスコプラグアンドプレイ ゲートウェイ HA の機能 \(1 ページ\)](#)
- [シスコプラグアンドプレイ ゲートウェイ HA の前提条件 \(2 ページ\)](#)
- [Prime Infrastructure HA 用のスタンドアロンシスコプラグアンドプレイ ゲートウェイのセットアップ \(2 ページ\)](#)
- [シスコスタンドアロンプラグアンドプレイ ゲートウェイ サーバー HA のセットアップ \(4 ページ\)](#)
- [シスコプラグアンドプレイ ゲートウェイのステータス \(5 ページ\)](#)
- [HA のシスコプラグアンドプレイ ゲートウェイの削除 \(6 ページ\)](#)
- [シスコプラグアンドプレイ ゲートウェイ HA と の組み合わせ \(7 ページ\)](#)
- [シスコプラグアンドプレイ ゲートウェイ HA の制限 \(8 ページ\)](#)

シスコ プラグ アンド プレイ ゲートウェイ HA の機能

の以前のリリースは、次のモードのいずれかで単一のシスコプラグアンドプレイ ゲートウェイをサポートしていました。

- プラグアンドプレイ ゲートウェイ スタンドアロン サーバー モード
- プラグアンドプレイ ゲートウェイ統合サーバー モード

HA はこの両方のソリューションで使用できず、シスコプラグアンドプレイ ゲートウェイはセカンダリ サーバーに自動的に接続されません。また、セカンダリ サーバーに手動でリダイレクトする必要があります。

は、現在のリリースの HA でプラグアンドプレイ ゲートウェイをサポートしています。シスコプラグアンドプレイ HA 機能の目的は以下を可能にすることです。

- セカンダリスタンバイプラグアンドプレイゲートウェイを提供することによる、スタンドアロンサーバープラグアンドプレイゲートウェイ上のHA。
- スタンドアロンプラグアンドプレイゲートウェイとHA間のHAサポート。
- 統合プラグアンドプレイゲートウェイに対するHAサポート。

シスコ プラグアンドプレイ ゲートウェイ HA の前提条件

シスコ プラグアンドプレイ ゲートウェイの HA 機能を使用する前に、次の手順を実行する必要があります。

- プライマリとセカンダリの サーバーを設定します。これらは、プラグアンドプレイ ゲートウェイ スタンドアロンサーバーからアクセスできる必要があります。詳細については、[ハイ アベイラビリティの設定](#) を参照してください。
- メッセージ キュー ポート 61617 とヘルス モニター ポート 8082 に使用されるプライマリとセカンダリの SSL サーバー証明書が、IP アドレスが異なる HA モードのプライマリサーバーとセカンダリサーバーから抽出できることを確認します。詳細については、[ハイ アベイラビリティのセットアップ](#) を参照してください。
- 仮想 IP アドレス ベースの HA の場合は、プライマリ サーバとセカンダリ サーバの両方にその仮想 IP アドレスと証明書を割り当てる必要があります。詳細については、[HA での仮想 IP アドレッシングの使用](#) を参照してください。
- HA の役割を担うサービスに応じて、サーバー メッセージ キュー ポート 61617 のいずれかを常時アクティブにする必要があります。
- プライマリとセカンダリのプラグアンドプレイ ゲートウェイ仮想マシンをインストールします。OVA ファイルからの仮想マシンのインストール方法については、最新の『[Cisco Prime Infrastructure Quick Start Guide](#)』を参照してください。

Prime Infrastructure HA 用のスタンドアロンシスコ プラグアンドプレイ ゲートウェイのセットアップ

HA の Cisco Prime Infrastructure サーバーは次の 2 つのモードで設定できます。

- プライマリ サーバとセカンダリ サーバの仮想 IP アドレス。詳細については、[HA での仮想 IP アドレッシングの使用](#) を参照してください。
- プライマリ サーバーとセカンダリ サーバーで別々の IP アドレス。詳細については、[ハイ アベイラビリティのセットアップ](#) を参照してください。

セットアップ手順に少し変更を加えることにより、両方のモードで機能するように、スタンドアロンシスコ プラグアンドプレイ ゲートウェイを設定できます。

関連トピック

[仮想 IP アドレスが割り当てられた HA の](#) (3 ページ)

[IP アドレスが異なる HA の](#) (3 ページ)

仮想 IP アドレスが割り当てられた HA の

は、アクティブなサーバーに応じて、プライマリ サーバーとセカンダリ サーバー上を移動する仮想 IP アドレスで設定できます。シスコプラグアンドプレイ ゲートウェイのセットアップ中に HA の の仮想 IP アドレスを入力します。

に統合されたプラグアンドプレイ ゲートウェイは、同じ仮想 IP アドレスがアクティブ ノードに転送される場合に機能します。Prime Infrastructure に統合されたシスコプラグアンドプレイ ゲートウェイは、仮想 IP アドレスを使用するように自動的に設定されます。シスコプラグアンドプレイ ゲートウェイの設定で必要な特定の設定はありません。

関連トピック

[IP アドレスが異なる HA の](#) (3 ページ)

IP アドレスが異なる HA の

は、IP アドレスが異なるプライマリ サーバーとセカンダリ サーバーで設定できます。シスコプラグアンドプレイ ゲートウェイの設定では、詳細セットアップで **pnp setup advance** コマンドを実行して、次の情報を入力します。

- プライマリ IP アドレス。
- セカンダリ サーバーを設定する場合は、プロンプトで **y** を入力します。
- セカンダリ IP アドレス。

コマンドの実行方法については、『[Command Reference Guide for Cisco Prime Infrastructure](#)』を参照してください。



(注) に統合されたシスコプラグアンドプレイ ゲートウェイは、プライマリ サーバーとセカンダリ サーバーに別々の IP アドレスが割り当てられている場合は機能しません。アクティブ ノードに基づいて、ブートストラップ設定を変更する必要があります。

関連トピック

[シスコプラグアンドプレイ ゲートウェイ HA の前提条件](#) (2 ページ)

[Prime Infrastructure HA 用のスタンドアロンシスコプラグアンドプレイ ゲートウェイのセットアップ](#) (2 ページ)

[HA のシスコプラグアンドプレイ ゲートウェイの削除](#) (6 ページ)

[シスコスタンドアロンプラグアンドプレイ ゲートウェイ サーバー HA のセットアップ](#) (4 ページ)

[シスコプラグアンドプレイ ゲートウェイ HA と の組み合わせ](#) (7 ページ)

シスコスタンドアロン プラグアンドプレイ ゲートウェイ サーバー HA のセットアップ

シスコスタンドアロンプラグアンドプレイ ゲートウェイは、フェールオーバー用のセカンダリ サーバで HA に設定することもできます。HA のシスコプラグアンドプレイ ゲートウェイは、必ず、アクティブ ノードの仮想 IP アドレスで設定されます。HA のスタンドアロン プラグアンドプレイ ゲートウェイをセットアップする場合は、次の手順を実行する必要があります。

- 2つの到達可能なシスコプラグアンドプレイ ゲートウェイを別々の IP アドレスでインストールします。
- プライマリ シスコプラグアンドプレイ ゲートウェイで **pnp setup** または **pnp setup advance** コマンドを実行します。詳細については、『[Command Reference Guide for Cisco Prime Infrastructure](#)』を参照してください。セットアップの終了時点で、プライマリ サーバーによって、自動的にセカンダリ シスコプラグアンドプレイ ゲートウェイが設定されます。
- プライマリ シスコプラグアンドプレイ ゲートウェイ HA サーバーで HA を設定する場合は、プロンプトで **y** を入力します。



-
- (注) HA の を使用したスタンドアロン シスコプラグアンドプレイ ゲートウェイは、プライマリ からセカンダリへの自動フェールオーバーを備えています。手動フェールオーバーは使用できません。

HA の を使用したスタンドアロン シスコプラグアンドプレイ ゲートウェイは、セカンダリ サーバーからプライマリ サーバーに手動または自動でフェールバックするように設定できます。

pnp セットアップの一部として、シスコ プラグアンドプレイ ゲートウェイの仮想 IP アドレス、仮想ホスト名、IP アドレス、およびセカンダリ サーバーのユーザー名とパスワードを入力します。セットアップ中にプロンプトが表示されたら、手動フェールバックの場合は **0** を、自動フェールバックの場合は **1** を入力します。



-
- (注) 手動フェールバックをお勧めします。フラッピング インターフェイスなどのシナリオでは、フェールオーバーとフェールバックが連続して発生するため、自動フェールバックはお勧めしません。

関連トピック

[シスコプラグアンドプレイ ゲートウェイのステータス](#) (5 ページ)

[シスコプラグアンドプレイ ゲートウェイ HA の機能](#) (1 ページ)

[シスコプラグアンドプレイ ゲートウェイ HA のセットアップ](#)

[シスコプラグアンドプレイ ゲートウェイ HA との組み合わせ](#) (7 ページ)

シスコ プラグアンドプレイ ゲートウェイのステータス

シスコ プラグアンドプレイ ゲートウェイ のステータス インターフェイスは、次のステータスに関する詳細情報を提供します。

HA ステータス :

- セットアップ中に仮想 IP アドレスが入力された場合は、このステータスにアドレスだけが表示されます。シスコプラグアンドプレイ ゲートウェイ ステータスでは、プライマリ サーバーとセカンダリ サーバーのどちらに接続されているかは識別できません。
- シスコプラグアンドプレイ HA ステータス

両方のゲートウェイが稼働している場合は、別のシスコプラグアンドプレイゲートウェイプロセスのステータスとともに、シスコプラグアンドプレイゲートウェイがアクティブモードで表示されます。このステータスには、表内の追加の値として、プライマリサーバとセカンダリサーバ間の接続ステータスも表示されます。

シスコ プラグアンドプレイ ゲートウェイ サーバーのステータスをチェックするには、そのゲートウェイサーバーにログインして、**pnstatus** コマンドを実行します。ゲートウェイサーバーの状態が表示されます。

コマンドの実行方法については、『[Command Reference Guide for Cisco Prime Infrastructure](#)』を参照してください。

SERVICE INFO	MODE	STATUS	ADDITIONAL
System		UP	
Event Messaging Bus	PLAIN TEXT	UP	pid: 6808
CNS Gateway Dispatcher port: 11011	PLAIN TEXT	UP	pid: 7189,
CNS Gateway port: 11013	PLAIN TEXT	UP	pid: 7223,
CNS Gateway port: 11015	PLAIN TEXT	UP	pid: 7262,
CNS Gateway port: 11017	PLAIN TEXT	UP	pid: 7306,
CNS Gateway port: 11019	PLAIN TEXT	UP	pid: 7410,
CNS Gateway port: 11021	PLAIN TEXT	UP	pid: 7493,
CNS Gateway Dispatcher port: 11012	SSL	UP	pid: 7551,
CNS Gateway port: 11014	SSL	UP	pid: 7627,
CNS Gateway port: 11016	SSL	UP	pid: 7673,
CNS Gateway port: 11018	SSL	UP	pid: 7793,
CNS Gateway port: 11020	SSL	UP	pid: 7905,
CNS Gateway port: 11022	SSL	UP	pid: 7979,
HTTPD		UP	
Image Web Service	SSL	UP	

```

Config Web Service          | SSL          | UP          |
Resource Web Service        | SSL          | UP          |
Image Web Service           | PLAIN TEXT   | UP          |
Config Web Service          | PLAIN TEXT   | UP          |
Resource Web Service        | PLAIN TEXT   | UP          |
Prime Infrastructure Broker  | SSL          | UP          | Connection:
1, Connection Detail: ::ffff:10.104.105.170:61617
bgl-dt-pnp-ha-216/admin#
SERVICE                    | MODE         | STATUS      | ADDITIONAL
INFO
-----
System                      |              | UP          |
-----
Event Messaging Bus         | PLAIN TEXT   | UP          | pid: 6426
CNS Gateway Dispatcher     | PLAIN TEXT   | UP          | pid: 7107,
port: 11011
CNS Gateway                 | PLAIN TEXT   | UP          | pid: 7141,
port: 11013
CNS Gateway                 | PLAIN TEXT   | UP          | pid: 7180,
port: 11015
CNS Gateway                 | PLAIN TEXT   | UP          | pid: 7224,
port: 11017
CNS Gateway                 | PLAIN TEXT   | UP          | pid: 7263,
port: 11019
CNS Gateway                 | PLAIN TEXT   | UP          | pid: 7309,
port: 11021
CNS Gateway Dispatcher     | SSL          | UP          | pid: 7381,
port: 11012
CNS Gateway                 | SSL          | UP          | pid: 7537,
port: 11014
CNS Gateway                 | SSL          | UP          | pid: 7581,
port: 11016
CNS Gateway                 | SSL          | UP          | pid: 7685,
port: 11018
CNS Gateway                 | SSL          | UP          | pid: 7855,
port: 11020
CNS Gateway                 | SSL          | UP          | pid: 7902,
port: 11022
HTTPD                       |              | UP          |
Image Web Service           | SSL          | UP          |
Config Web Service          | SSL          | UP          |
Resource Web Service        | SSL          | UP          |
Image Web Service           | PLAIN TEXT   | UP          |
Config Web Service          | PLAIN TEXT   | UP          |
Resource Web Service        | PLAIN TEXT   | UP          |
Prime Infrastructure Broker  | SSL          | UP          | Connection:
1, Connection Detail: ::ffff:10.104.105.170:61617
PnP Gateway Monitoring     | SSL          | UP          | port: 11010
PnP Gateway HA              | SSL          | UP          | Primary Server
  is in Active state
bgl-dt-pnp-ha-217/admin#

```

HAのシスコプラグアンドプレイゲートウェイの削除

スタンドアロンシスコプラグアンドプレイゲートウェイ内のプライマリIPアドレスとセカンダリIPアドレスが異なるのHA設定を削除するには、**pnp setup advance** 詳細セットアップコマンドを実行し、プロンプトが表示されたら **n** を入力します。

シスコプラグアンドプレイゲートウェイHAを削除する場合は、**pnp setup** または **pnp setup advance** コマンドを実行し、プロンプトが表示されたら **n** を入力します。

詳細については、『[Command Reference Guide for Cisco Prime Infrastructure](#)』を参照してください。



- (注) シスコプラグアンドプレイ ゲートウェイ HA を削除する場合、管理者は手動で、動的ポート割り当て **cns event** コマンドを変更し、HA がオフになったらセカンダリ サーバーを使用停止する必要があります。シスコプラグアンドプレイ ゲートウェイ セカンダリ サーバーは、使用停止にされなければ、仮想 IP アドレスで動作を継続します。

関連トピック

[シスコプラグアンドプレイ ゲートウェイ HA との組み合わせ](#) (7 ページ)

[シスコプラグアンドプレイ ゲートウェイ HA の制限](#) (8 ページ)

[シスコプラグアンドプレイ ゲートウェイ HA の機能](#) (1 ページ)

[シスコプラグアンドプレイ ゲートウェイ HA のセットアップ](#)

シスコ プラグ アンド プレイ ゲートウェイ HA と の組み 合わせ

シスコプラグアンドプレイ ゲートウェイ機能は、とのHA用のさまざまな設定を可能にします。使用可能な設定オプションに応じて、以下のようなさまざまな組み合わせがあります。

- HA を備えていないスタンドアロンシスコプラグアンドプレイ ゲートウェイ (単一のシスコプラグアンドプレイ ゲートウェイ)
 - HA を備えていない サーバー。
 - 仮想 IP アドレスを使用し、HA を備えた サーバー。
 - IP アドレスが異なるプライマリ サーバーとセカンダリ サーバーを使用し、HA を備えた サーバー。
- 仮想 IP アドレスを使用し、HA を備えたスタンドアロンシスコプラグアンドプレイ ゲートウェイ (2つのシスコプラグアンドプレイ ゲートウェイ)
 - HA を備えていない サーバー。
 - 仮想 IP アドレスを使用し、HA を備えた サーバー。
 - IP アドレスが異なるプライマリ サーバーとセカンダリ サーバーを使用し、HA を備えた サーバー。
- 内の統合型シスコプラグアンドプレイ ゲートウェイ
 - HA を備えていない サーバー。
 - 仮想 IP アドレスを使用し、HA を備えた サーバー。

関連トピック

[シスコプラグアンドプレイ ゲートウェイ HA の制限](#) (8 ページ)

[シスコ プラグアンドプレイ ゲートウェイ HA の機能 \(1 ページ\)](#)

[シスコ プラグアンドプレイ ゲートウェイ HA のセットアップ](#)

[HA のシスコ プラグアンドプレイ ゲートウェイの削除 \(6 ページ\)](#)

[シスコ プラグアンドプレイ ゲートウェイのステータス \(5 ページ\)](#)

シスコ プラグアンドプレイ ゲートウェイ HA の制限

シスコ プラグアンドプレイ ゲートウェイ HA 機能には次の制限があります。

- フェールオーバーとフェールバック（とシスコ プラグアンドプレイ ゲートウェイ スタンドアロンサーバー）中にシスコ プラグアンドプレイ ゲートウェイで部分的に完了したプラグアンドプレイ要求は、サーバー上で不完全なままとなり、デバイス上で正常に設定されない可能性があります。
- フェールオーバーとフェールバックには5～10分かかり、その間シスコ プラグアンドプレイ ゲートウェイのプロビジョニングは行われません。cns config initial を使用してブートストラップを受信したデバイスは、引き続き、プロビジョニングのためにシスコ プラグアンドプレイ ゲートウェイに到達できます。詳細については、『[Command Reference Guide for Cisco Prime Infrastructure](#)』を参照してください。
- IP アドレスがアクティブ サーバーからスタンバイ サーバーに移動されてからデバイスがバックアップサーバーに接続するまでの時間は、cns event コマンドで使用可能な再接続時間に関する設定によって異なります。
- 統合プラグアンドプレイ ゲートウェイは、Prime 内の HA 設定が仮想 IP アドレスに基づいている場合に HA をサポートします。プライマリ サーバーとセカンダリ サーバーの IP アドレスが異なる HA は、統合サーバー内のプラグアンドプレイ ゲートウェイ HA 機能をサポートしません。
- 統合プラグアンドプレイ ゲートウェイでは、すべてのゲートウェイ SSL ポート（たとえば、ポート 11012、11014 など）において SSLv3 がデフォルトで無効化されています。
- 関連項目

関連トピック

[シスコ プラグアンドプレイ ゲートウェイ HA の機能 \(1 ページ\)](#)

[シスコ プラグアンドプレイ ゲートウェイ HA のセットアップ](#)

[HA のシスコ プラグアンドプレイ ゲートウェイの削除 \(6 ページ\)](#)

[シスコ プラグアンドプレイ ゲートウェイ HA との組み合わせ \(7 ページ\)](#)

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。